

令和5年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

福間

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・通所Cからの地域課題が上がらなかったが、今後、地域課題が上がった際は2層SCと連携していく。
- ・訪問先のマンションの管理人に許可が下りた場合は、包括のチラシ、シールを掲示板に掲載することができた。
- ・福祉部会、各民生委員ブロック会に参加し包括の説明、周知を行い、顔の見える関係性構築を行った。

重点的取組事項

- ・マンションに包括の周知を継続して行う。
- ・地域課題が上がった際、2層SCと解決に向けて連携する。
- ・福祉部会、民生委員会に参加し顔の見える関係性を継続して構築する。
- ・地域の通いの場があるのか確認を行う。

取組結果、成果、問題点

- ・マンションの周知はロワールマンション、クレスト福間駅前、ネオハイツ福間Ⅰ・Ⅱに訪問時に包括シール、チラシの掲示を依頼した。
- ・今年度は地域課題は上がらなかったが、随時、2層SCと連携を行える体制はできている。
- ・福祉部会、民生委員会が開催される際に包括も参加し、顔の見える関係性の構築を行っている。
- ・各公民館のサロン、催しの情報収集と見学に行っており、地域資源に掲載して良いかの確認を行っている。確認したサロンなどの情報を総合相談対応時必要な人に紹介している。

今後の展望、次年度取組目標

- ・福間松原、昭和区などの公民館活動の情報収集が行えていないため、来年度には把握できるよう努める。
- ・周知できていないマンションの包括の周知継続。
- ・福祉部会、民生委員会の参加継続。
- ・地域課題が上がった際は2層SCとの連携を行う。

令和5年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

福間南

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・光陽台地区は通所C利用者が非常に少なく、2層SCと連携する機会がなかった。
- ・マンションに訪問した際、管理人を通して包括のチラシ、シールを掲示板に貼り周知をはかった。
- ・福祉部会、民生委員会共に出席し包括の周知を行い顔の見える関係性構築を行った。

重点的取組事項

- ・地域課題が上がった際は2層SCと連携を行う。
- ・マンション在住の方への包括の周知を継続して行う。
- ・福祉部会、民生委員会の参加を継続し、顔の見える関係性の構築を行う。
- ・地域の通いの場の確認を行う。

取組結果、成果、問題点

- ・マンションの周知はソピア訪問時に包括シール、チラシの掲示を依頼した。
- ・今年度は地域課題は上がらなかったが、随時、2層SCと連携を行える体制はできている。
- ・福祉部会、民生委員会が開催される際に包括も参加し、顔の見える関係性の構築を行っている。
- ・各公民館のサロン、催しの情報収集し見学に行っており、地域資源に掲載して良いかの確認を行っている。確認したサロンなどの情報を総合相談対応時必要な人に紹介している。

今後の展望、次年度取組目標

- ・有弥の里1・2区公民館活動の情報収集が行えていないため、来年度には把握できるよう努める。
- ・周知できていないマンションの包括の周知継続。
- ・福祉部会、民生委員会の参加継続。
- ・地域課題が上がった際は2層SCとの連携を行う。

令和5年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

上西郷

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見た問題点

- ・地域住民が集う場所が少なく、包括を啓発する機会がない。
- ・舍利蔵区は、高齢化率は高いが、R3年度に引き続きR4年度は相談はない（人口も少ない）。
- ・交通の便が悪く（ミニバスが使いづらく）、高齢や認知機能が低下しても運転を続けている人がいる。

重点的取組事項

- ・上西郷郷づくり交流センターで開催される福祉部会に参加し、サロンなどの活動状況の確認と情報共有。依頼があればサロン等の行事に参加。
- ・地域の活動（ふれあいサロン、岩橋サロン等）の情報提供を行なう。
- ・地域で行われる個人でのサロン活動の状況確認。
- ・民生委員ブロック会に参加し、気になる高齢者の相談対応。民生委員との連携強化。
- ・包括支援センターの周知、出前講座の案内を行なう。

取組結果、成果、問題点

【取組結果、成果】

- ・福祉部会に参加している。サロンの見学も実施した。福祉部会に出前講座の案内を行ったが、依頼はなかった。
- ・総合相談、予防支援の利用者に対し地域活動の情報提供を行った。
- ・個人でのサロン活動は現状一カ所のみで、活動状況の確認は行った。
- ・ブロック会に参加し、民生委員との連携は取っている。
- ・民生委員会や福祉部会参加時に、包括の周知や出前講座の案内を行った。

【問題点】

- ・広い土地に人が点在している為、集まりの場が無く、あったとしても参加しづらい。
- ・地域の取り組みが少なく、あったとしても送迎サービスも無い為参加しにくい。公にしていない集まりはあるが参加者を限定しているので新規加入が難しい。
- ・交通の便が悪く、外出が困難と感じている方が多い。（タクシーも呼びづらい）

今後の展望、次年度取組目標

- ・買い物、移動手段、集いの場に困っている人たちの状況を、SCやエリアマネジャーなどに状況を伝え、課題を共有する。
- ・今後も新たな地域資源の把握に努める。
- ・前年度までに新たに把握した情報を、地域資源に掲載し、総合相談予防支援利用者に情報提供する。
- ・民生委員と地域の困りごとについて意見交換し、課題を共有する。（この地区の民生委員は一期目の委員さんのみの為）

令和5年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

神興

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・光陽台4.5.6区は高齢化率が高い割に、相談が少ない。
- ・高齢化率と相談率は比例しない。
- ・東福間6.7区からの相談が増えている。
- ・郷づくりエリアごとの中では、高齢化率が一番高い（R3年41.4%⇒R4年42.3%）。
- ・対応依頼の相談が前年度より更に減少（R3年8件⇒R4年2件）。

重点的取組事項

- ・神興郷づくり交流センターで開催される福祉部会に参加し、サロンなどの活動状況の確認と情報共有。依頼があればサロン等の行事に参加。
- ・地域の活動（ふれ愛サロン、東福間中央公民館サロン、県住集会所サロン等）の情報提供を行なう。
- ・地域で行われる個人でのサロン活動の状況確認。
- ・民生委員ブロック会に参加し、気になる高齢者の相談対応。民生委員との連携強化。
- ・包括支援センターの周知、出前講座の案内を行なう。
- ・各地で行われる移動販売の状況を確認し、必要な方への情報提供を行なう。

取組結果、成果、問題点

【取組結果、成果】

- ・福祉部会に参加している。サロンの見学も実施した。福祉部会から依頼があり、防災と福祉の講座を実施した。
- ・総合相談、予防支援の利用者に対し地域活動の情報提供を行った。
- ・個人でのサロン活動の見学に行き、活動状況の確認を行った。
- ・ブロック会に参加し、民生委員との連携は取っている。
- ・民生委員会や福祉部会参加時に、包括の周知や出前講座の案内を行った。
- ・移動販売は、見学したが現在は中止となっている。（県住）

【問題点】

- ・移動販売が中止となり、買い物に困る人がいる（東福間8区のみ買い物支援実施している）
- ・地域で徒歩圏内での集いの場が少ない
- ・坂道が多く、公共交通の本数も少ない為移動手段に困っている人が多い。（その為免許返納をためらう人もいる）

今後の展望、次年度取組目標

- ・買い物、移動手段、集いの場に困っている人たちの状況を、SCやエリアマネージャーなどに状況を伝え、課題を共有する。
- ・今後も新たな地域資源の把握に努める。
- ・前年度までに新たに把握した情報を、地域資源に掲載し、総合相談予防支援利用者に情報提供する。

令和5年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域	神興東
現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点	
・久末、三角区、津丸は高齢化率は高いが、相談は少ない。 ・あけぼの、桜川区は高齢化率が低く、相談が少ない。 ・若木台エリアは、坂道が多い地区があり交通は不便。免許返納後の買い物に困っている。（わかば公民館、かいがら公民館の移動販売がなくなった） ・夫婦喧嘩がらみの虐待が多い。	
重点的取組事項	
・若木台3区サポートの会と連携を図り、情報共有や情報提供を行なう。 ・神興東郷づくり交流センターで開催される福祉部会に参加し、サロンなどの活動状況の確認と情報共有。依頼があればサロン等の行事に参加。 ・地域の活動（じんとうサロン、ヨガ教室等）の情報提供を行なう。 ・地域で行われる個人でのサロン活動の状況確認。 ・民生委員ブロック会に参加し、気になる高齢者の相談対応。民生委員との連携強化。 ・包括支援センターの周知、出前講座の案内を行なう。 ・各地で行われる移動販売の状況を確認し、必要な方への情報提供を行なう。	
取組結果、成果、問題点	
【取組結果、成果】 ・若木台3区サポートの会と連携を図り、情報共有や情報提供を行なった。 ・福祉部会に参加している。サロンの活動状況の確認や情報共有を行った。健康測定会への協力依頼があり、測定後の講評を実施。 ・ヨガ教室などの見学に行き総合相談、予防支援の利用者に対し地域活動の情報提供を行った。 ・個人でのサロン活動の見学に行き、活動状況の確認を行った。 ・ブロック会に参加し、民生委員との連携は取っている。 ・民生委員会や福祉部会参加時に、包括の周知や出前講座の案内を行った。 ・移動販売の状況を確認し、必要な方への情報提供を行なった 【問題点】 ・移動販売を行っている地域が限定しており（若木台3,4,6区）、利用しづらい地区もある。 ・集いの場は各地区にあるが、開催頻度が少ない地区がある。（若木台5区、6区は活発） ・公共交通の本数も少ない為移動手段に困っている人が多い。（その為免許返納をためらう人もいる） ・地域に通える場はあるが、元気な方の集まりが多く、フレイル状態の方が参加できる場所が少ない。	
今後の展望、次年度取組目標	
・買い物、移動手段、集いの場に困っている人たちの状況を、SCやエリアマネージャーなどに状況を伝え、課題を共有する。 ・今後も新たな地域資源の把握に努める。 ・前年度までに新たに把握した情報を、地域資源に掲載し、総合相談予防支援利用者に情報提供する。 ・開催されているサロン等にフレイル状態の方も参加できるように促していく。	

令和5年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

津屋崎

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・ 民生委員会や福祉部会参加を通して、相談しやすい関係性はできつつある。地区によって関わりが薄い民生委員もいるため、個別アプローチが必要である。
- ・ 「大人の会話」や「オレンジカフェ」には参加。大人の会話参加時に、身体機能が低下しているとの課題を共有し、きんしゃいん倶楽部を紹介。きんしゃいん倶楽部が開始している。
- ・ オレンジカフェで、認知症地域支援推進員による講義を行い包括も参加した。

重点的取組事項

- ・ 関わりが少ない地域へのアプローチ（公民館活動確認、民生委員との連携等）
- ・ サロンへの活動協力。

取組結果、成果、問題点

- ・ 社協からも情報をもらい、各地区の公民館の活動に参加した。
- ・ 民生委員との関係構築に努めるため、民生委員会や郷づくり福祉部会への参加を継続し、相談を受ける事もあった。
- ・ 民生委員会や郷づくり福祉部会では包括支援センターの周知や出前講座の案内等を継続的に行った。
- ・ 認知症地域支援推進員と共に、オレンジカフェにも随時参加した。

今後の展望、次年度取組目標

- ・ 引き続き、公民館活動やサロンの情報収集も行い、見学・参加し、地域資源として活用し地域住民や総合相談対応時に情報を伝える。
- ・ 民生委員会や郷づくり福祉部会への参加を継続し、顔の見える連携を深め、包括からも情報提供を行っていく。
- ・ S C、社協の地区担当者と連携を継続し地域の情報収集を行う。
- ・ 生活に支障がある方（買い物や交通手段、通いの場がないこと等）の状況を、社協地区担当や S Cと共有していく。

令和5年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

宮司

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・郷づくり福祉部会には継続的に参加。相談事例によってはＳＣとも連携している。
- ・ひまわり会、にこにこサロン、星ヶ丘公民館での活動も見学している。にこにこサロンでは出前講座の依頼があり実施している。
- ・宮司地区のおたがいさま隊とは顔の見える関係ができています。
- ・民生委員会には参加し、包括の周知と出前講座の案内を行っている

重点的取組事項

- ・これまで関わったことがないサロンや、公民館活動の現状を確認する。
- ・高齢化率も高いが相談件数が減少している地区（宮司ヶ丘地区等）へのアプローチ。

取組結果、成果、問題点

- ・公民館活動に参加、見学に行き、民生委員との関係構築に努めた。
- ・民生委員会や郷づくり福祉部会に参加継続し、包括支援センターの周知、出前講座の案内等を継続的に行い、顔の見える連携ができるよう努めた。
- ・宮司ヶ丘地区で長年行われているサロンに参加した際に、参加メンバーから宮司ヶ丘地区は空き家も多くなっており世代交代が進んでいると聞いた。

今後の展望、次年度取組目標

- ・引き続き公民館活動やサロンの情報収集も行い、見学・参加し、地域資源として活用し地域住民や総合相談対応時に情報を伝える。
- ・民生委員、ＳＣ、社協の地区担当者との連携を継続し地域の情報収集を行う。
- ・宮司郷づくり福祉部会に継続的に参加し、福祉部会委員との顔の見える連携の継続、包括からの情報提供を行っていく。
- ・生活に支障がある方（買い物や交通手段、通いの場がないこと等）の状況を、社協地区担当やＳＣと共有していく。

令和5年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

勝浦

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

取組状況）

- ・勝浦サロンへは定期的に参加。そこから、総合相談に繋がったケースもあり、包括を認識してもらえてきたのかも。出前講座の案内も実施している。
- ・今年度は、福祉部会の開催はなし。開催時は連絡して頂くこととなっている。
- ・民生委員会には定期的に参加し、包括の周知と出前講座の案内を行っている。

重点的取組事項

- ・巡回したり、社協とも連携しながら細かい地域特性を知り、公民館活動の現状を確認する。

取組結果、成果、問題点

- ・勝浦サロンには継続的に参加し、顔の見える関係づくりに努めている。
- ・民生委員会には継続的に参加し、そこで包括の周知や出前講座等の案内を行っている。
- ・福祉部会参加は開催時間と場所の都合上参加を中止した。

今後の展望、次年度取組目標

- ・勝浦サロンの参加を継続を継続。包括の周知（包括便りなど）の配布をしていく。
- ・社協と連携し、勝浦サロン以外の地域の集まりなどが行われていないか確認、行われていれば見学や参加していく。